

## 安芸市からの要望（農業振興部関係）の概要

- 1 日 時 平成 25 年 7 月 23 日（火） 15:15～15:30
- 2 場 所 農業振興部長室
- 3 出席者 安芸市：安芸市長、安芸市議会議長 ほか  
高知県：農業振興部長 ほか
- 4 要望と回答（意見交換）の概要

### 【要望】

#### ◎農業用施設の更新と保全管理について

- (1) 農地・水保全管理支払交付金事業の事務の迅速化すること
- (2) 向上活動交付金について、共同活動交付金と同じく年度内の活動全てを補助対象とすること
- (3) 農業基盤整備促進事業の継続と十分な予算を確保すること

### 【回答】

- (1) 農地・水交付金は農村を守るには有効な手段。地方からみたら、共同活動支援交付金であれ、向上活動支援交付金であれ、同じ手続きにすべきではないかと国へは言ってきた。迅速化については、今年は大丈夫だと考えている。
- (2) 交付決定になるまでの活動が事業対象外となるのは決まりとなっているため仕方がないところである。交付決定前着手届を提出しての例外もあるので活用していただきたい。
- (3) 農業基盤整備促進事業は、1カ所あたり 200 万円以上の小規模な基盤整備が実施できる使い勝手の良い事業であり、県としても継続と予算確保を国に要望していく。

#### ◎土佐鷹ナスの普及について

- (1) 県農業技術センターにおいて、土佐鷹ナスの品質を維持しながら低温多収性をもつ土佐鷹ナスに品種改良を試みること
- (2) 高知県園芸連に対し、土佐鷹ナスの販売単価の向上に努めるよう要望を行うこと

### 【回答】

- ・（品種改良もあるだろうが、）既存の品種と土佐鷹との作り方に差があることが浸透していない。これは我々の手が足りていないところであり、今後は関係機関にも声をかけ頑張っていく。
- ・販売単価については、燃料代を補うくらいの単価差は出ている。